

「第 67 回全国青年大会」におけるそば打ち指導・打ち合わせ 報告

青年団は全国各地に居住する20～30歳代の青年男女によって組織されています。社会教育関係団体に属し、青年団の全国組織として「日本青年団協議会」(日本青年館内・東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)があります。日本青年団協議会が主催する全国行事として、「全国青年大会」があります。全国青年大会はバレーボール、野球、フットサルなどのスポーツ競技と、演劇、人形劇、郷土芸能などの文化活動を発表する大会で、毎年11月に東京・国立競技場周辺および日本青年館で開催され、今年は67回目を数えています(次ページ「青年団新聞」参照)。



打ち合わせ会
(日本青年館にて)

一般社団法人 全麺協は2年前に「社会教育団体振興協議会」に入会したことから、日本青年団協議会との連携が始まりました。このほど、日本青年団協議会から全麺協に対して「全国青年大会の参加者にそば打ち指導をして欲しい」との依頼があり、実施に向けて打ち合わせを行いましたのでその概要についてご報告します。(報告:広報渉外部長 谷端)

1. 日時 : 10月12日(金) 午後1時30分～3時
2. 会場 : 日本青年団協議会・会議室(日本青年館内・東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)
3. 出席者 : 日本青年団協議会 … 鳥澤事務局長、棚田総務部長、後藤組織部長
一般社団法人 全麺協 … 加藤専務理事、谷端渉外広報部長
榎本芳司(さいたまそば打ち倶楽部)
4. 会議概要 : 第67回全国青年大会は11月10日(土)・11日(日)に開催されます。同日に「五段位認定会・本審査会」が開催されるため、全麺協本部はその開催運営にあたらなければなりません。そのため、全麺協会員の「さいたまそば打ち倶楽部」に協力を依頼して、全国青年大会参加者へのそば打ち指導を実施することとしました。
会議では、①そば打ち指導の目的・ねらい ②そば打ち指導の広報 ③そば打ち指導の進め方 ④経費負担・準備日程 ⑤現場確認 等について具体的に打ち合わせました。

5. そば打ち指導について

そば打ち指導は、全国青年大会に参加した青年団の方々に、「手打ちそば」の楽しさを体験してもらうものです。全国各地には「郷土そば」があり、青年団員に興味と関心を持っていただくきっかけとして実施します。

手打ちそばに興味を持った青年団員が、地域に戻って、全麺協会員と連携した活動につながることを期待しています。



そば打ち指導 会場



日本青年館

全国青年大会は地域も国もこえて

2017年11月、4日間にわたって開催された第66回全国青年大会。3代目日本青年館が完成して初となる本大会は、青年たちの日頃の成果がいかに発揮された。本号では大会の様子をグラビアで振り返るとともに、入場パフォーマンスを受賞した鹿児島県選手団と、郷土芸能に友情出演いただいた朝鮮大学校舞踊部にお話を聞いた。



11月11日～13日 軟式野球



11月11日～12日 バレーボール



11月11日 バドミントン



11月11日 ボウリング



11月11日～12日 剣道



11月11日～12日 卓球



11月11日 将棋



11月11日～12日 生活文化展



11月11日 合唱



11月12日 舞台発表



11月12日 のどじまん



11月11日 意見発表